



第64号 (タワロイド版)  
令和4年3月発行  
大野北地区社会福祉協議会  
〒252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-10-20  
(大野北まちづくりセンター内)  
電話：042-861-4512



## コロナに負けないーコロナ禍の福祉活動



新型コロナウイルス又感染症の影響が長期化し、大野北地区社会福祉協議会でも高齢者が集う「はやぶさカフェ」を始めとするほとんどの事業が中止になりました。皆様からは開催の希望が寄せられていたことでもあり、緊急事態宣言が解除されている時期に準備を進めてまいりましたが、再び感染が拡大する状況になり、頭を悩ませる日々が続いています。

そんな状況のなか、「今できることをやろう」と取り組んだ事業として、今年度から「親子スペースだけのこの家」という子育て中の親御さん同士の交流を深めていく集いを始めました。このような交流会は日頃からたいへんご要望が多く早期の実施が望まれていました。自治会館など比較的広い場所を利用して、その上で参加人数に配慮しながらの感染対策を徹底して行っています。



## 交通安全母の会

交通安全母の会は、家庭や地域から交通事故をなくし、明るく平和な地域社会を作ることを目的に活動しているボランティア団体です。昭和53年に発足いたしました。



「交通安全は家庭から」を合い言葉に、家庭における交通安全教育や地域における交通安全の推進、啓発活動を重点的に行っています。主な活動としては、年4回の交通安全全週間には淵野辺駅の街頭に立ち、交通安全の啓発を行い、毎月20日の相模原市交通安全の日には、自治会連合会及びまちづくりセンターのご協力を得て、大野北地区の小学校の登校時間にあわせ地区四校の周辺の交通巡回を行っています。そのほか、小学校の一年生の歩行教室に参加し、交通安全のルール・マナーの大切さを教えています。

高齢者への啓発物品などの配布は、老人会にもご協力をお願いしています。またボランティアの幹事として、自治会より選出していただいておりますが、年々幹事の人数が減少している傾向にあり、活動を維持していくために、是非各自治会より多くの皆様の参加をお願いいたします。



## ボランティア講座

令和3年12月8日

大野北公民館にて「ボランティア講座」を開催しました。講演のテーマは「身近な防災」です。講師は向田昭彦さんという淵野辺在住で、さがみはら防災マイスターという防災士でもある方です。当日は雨模様様の寒い日にもかかわらず予想以上にたくさんの方が参加くださり、地域の防災に対する関心の高さが感じられました。

内容は大野北地区の地形や災害の歴史に始まり、古い写真や資料を見ると沼や溝のつく地名が多いことも納得できました。近年は河川の護岸工事などが進み、土砂災害や浸水の被害があった境川なども改善されてきた様子がわかりました。私たちの住む地域がどのような場所であるか知ることにより、どのようなことを心がけておけば良いかという大切さを考えさせられました。

講演後には大野北地区のボランティアグループの代表者から日頃の活動の紹介があり、ボランティア活動に関心・興味のある方に参考になったかと思えます。





# 思い愛ネットグループ活動報告

## 3班

地域：山王一部、上原町、相模、幸町、スカイハイツ  
利用者：25名 ネットワーク員：11名



コロナウイルスの影響で思うような活動ができていませんが、毎年利用者さんの誕生日にプレゼントを差し上げることを続けています。

今年はお祝いにもマスク

クにも使えるマスクを差し上げることになりました。コロナ対策をしながら、利用者さんへ差し上げ、ご様子を伺いました。自粛の中でも皆さん明るく、お元氣にお過ごしです。



また、季節に合わせて暑中見舞いや年賀はがきを差し上げ、見守りを続けています。お礼の電話やはがき、町でお目にかかったときはありがたさなどの挨拶をされ、心温まる思いがします。コロナが落ち着いて、また利用者さんと集える日を楽しみにしています。

## 9班

地域：東嶽之内、嶽之内  
利用者：7名 ネットワーク員：12名



コロナ以前は月1回「思い愛カフェ」という交流会を開いていましたが、コロナの中ではこの2年間見守りだけの活動になってしまい、ネットワーク員一同残念な思いをしています。対面での見守りは控えながら、季節ごとのカードをお送りしたらという提案で、趣向を凝らした楽しいカードを探して利用者さんのお手元にお届けしています。

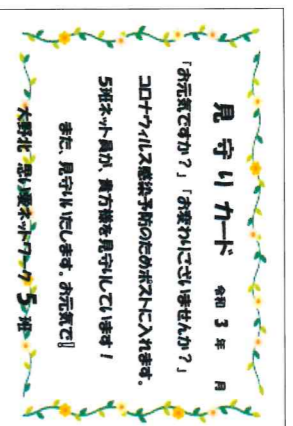
「思い愛カフェ」が再開できたら皆さんとご一緒にお茶を飲みながら、おしゃべりをしたり、カラオケ、ぬり絵、工作、クイズ等色々な楽しみなことを考えています。自粛生活の中で体力も落ちているでしょうから、軽い体操も考えています。

是非「思い愛カフェ」へ  
いらしてください。  
お待ちしております。



## 5班

地域：幸町一部、東町  
利用者：11名 ネットワーク員：9名



今、5人に1人の高齢社会を迎えて、介護を必要とする人が年々増加している中、コロナ禍であってもネットワーク員としてできることは何か、「見守り」や「声かけ」に代

わるものはないかなどと考えて活動をしています。

見守りカードを作成し、「お元氣ですか?いつもあなたを氣にかけていますよ!」と伝えるとともに、カードの裏面には家の中でできる体の動かし方やお口の体操、歩き方などを絵と文字で解りやすく表現して伝える活動を模索中です。

各人の得意を生かして、苦手を補い合って支え合い、思い愛のあふれる仲間たちで楽しく活動をしています。

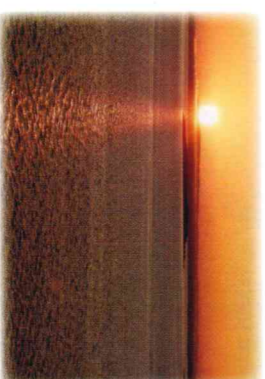


## 11班

地域：旭町一部、共和南町、共和一部  
利用者：6名 ネットワーク員：6名



私たちの班には日頃使える集会所がありません。大野北地区の思い愛ネットワークの一斉行事である「茶話会」では場所選びに苦労しています。そのため、日頃は主に見守りの活動を行っています。ネットワーク員に担当を決めて日々の声かけを心がけるようにしての安否確認を行っています。また夏・冬の年2回には、プレゼントを持ってネットワーク員全員で訪問し、お互いの顔を覚えるようにしています。今はコロナの中で活動が思うように行えませんが、少しでも利用者さんとのコミュニケーションを深めていきたいと考えています。利用者どネットワーク員とが仲良く、この写真のように昇る朝日に勇氣をもらって、活動していける日を心待ちにしています。



## 大野北 思い愛 ネットグループ

大野北地区社会福祉協議会が、阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、平成10年10月にスタートさせ、13の班に分かれてネットワーク員が、利用登録した方を見守る活動を進めています。  
「遠くの親戚より近くの他人」の“心”を大切に、お互いが知り合い、声をかけ合い、いざという時には助け合える関係を作っていくことを目的としています。

ネット員募集しています!  
大野北地区社会福祉協議会  
☎861-4512



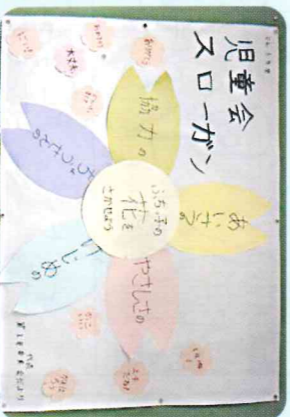


— なかよく ちえだせ ねばりだせ —  
**淵野辺小学校**



1942年（昭和17年）大野第二国民学校として開校した淵野辺小学校は、今年度80年目を迎えています。校庭にあるシンボルツリー「しんじゆの木」は、70年以上子どもたちの成長を見守ってくれています。市内で初めて学校給食を行っているのも淵野辺小学校です。

～あいさつ運動～



「こんな学校にしたいな」と代表委員会で相談し、5つの目標を決めました。その中の一つ、あいさつの輪を広げるために、子どもたちが話し合い、「あいさつ運動」を行っています。



～福祉体験～



4年生のチャレンジ（総合的な学習の時間）では、福祉について学習しています。具体的な体験を通して「やさしさの輪」を広げていきます。



われら ふちっ子 「なかよく ちえだせ ねばりだせ」

淵野辺小学校では、子ども、教職員、保護者、地域の皆さまが連携し、それぞれの知恵を出し合い、みんなが学校をつくっています。

～見守り隊～

淵野辺小の朝の安全は、見守り隊のみなさんが守ってくれています。保護者や地域のみなさんのおかげで、みんな安全に登校できています。



「コロナ禍の中でも、子どもたちのためにできることに取り組みたい」こんな思いから、読み聞かせ、謎解き企画、学校清掃、ベルマーク収集を行っています。



保育園紹介

Vol.3



幼保連携型こども園  
**ふちのべ美邦こども園**

ふちのべ美邦こども園は、「社会福祉法人さがみ愛育会」の創始者「松岡キツ」の創設理念“愛の精神”をベースに生まれた園です。

いっしょっていいね…を保育理念とし、こども同士や障がいのあるこどものふれあい、外国とのかわりのあるこどものふれあい。いろんな違いはあって、も一人ひとりのこどもたちの個性を認め守り、そしてみんなが一緒に「ふれあい育ちあう」ことを大切にしている保育に取り組んでいます。定員 135名 開園7年目を迎えます。

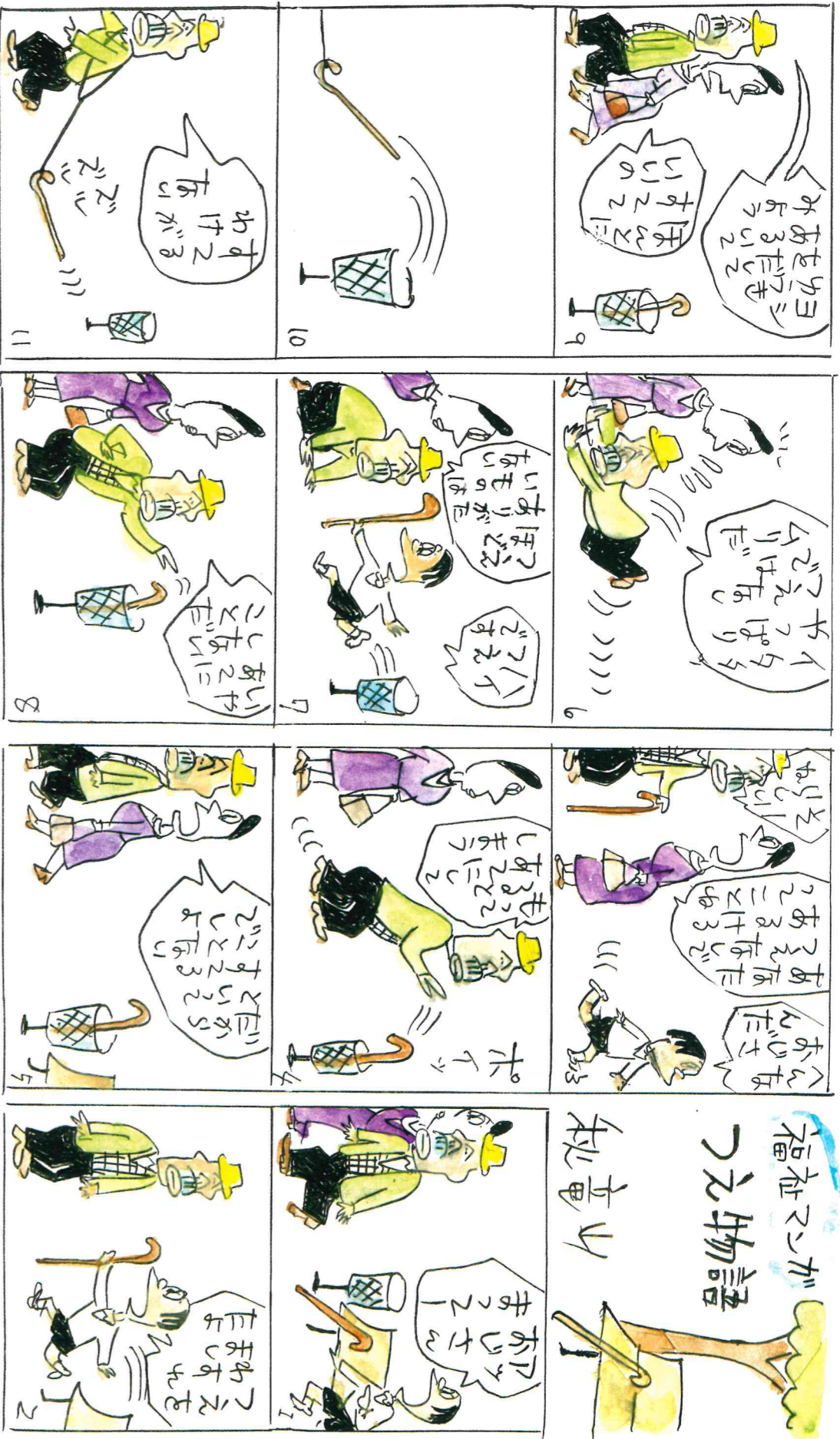
淵野辺駅南口から徒歩5分、横浜線沿いに建つ、電車から見ても目を引く3階建てのモダンな建物です。木を基調につくられた、ぬくもりのある明るい室内、保育室、ランチルーム、ホール、モンテッソーリルーム、アトリエなど、恵まれた環境です。

0歳児の赤ちゃんから、5歳児までのこどもたちが毎日元気に遊んでいます。野菜や稲を育てたり、虫探しをしたり、マイクロバスでどんぐり拾いに出かけたり、自然の素材を活用した「ふるさと保育」をベースに、幼児になると、剣道保育、モンテッソーリ教育、造形活動、キャンプなども体験します。

子育て支援では、地域の方に向けて子育て相談、子育て広場、園庭開放、一時保育などを行っています。







### 車いすの貸出【費用は無料】

貸出期間：約1週間  
お問い合わせ ☎042-861-4512



いつでも貸し出せる車いすが5台あり、「ボランティアおのきた」のみなさんが整備を行っています。貸出期間は原則1週間ですが、相談に応じます。どうぞご利用ください。



### 図書等宅配サービス

大野北地区にお住まいで図書館に来ることができない方に、本やCDなどをお届けするサービスを行っています。ご本人の代わりに大野北地区宅配ボランティアが、図書館の本を持ってご自宅に伺います。本は図書館の職員が選んで用意することも可能です。

詳しくは、市立図書館までお問い合わせください。

※図書館ホームページでは貸出予約ランキング、また、市立図書館報「TOMTON」ではおすすすめ本を掲載していますので、ご活用ください。  
連絡先 市立図書館電話 042-754-3604

図書館HP <https://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp>

/TOSHOW/html/RankKensaku.html



### 編集後記

大倉注意報の出ている中で編集会議です。窓を少し開け、換気を取り、マスク越しでの会議です。梅の花も一輪二輪と咲き出し、ですが、コロナ対策も花開き、感染が下火になることを願っています。各種団体も活動が無く、記事を頂くのも大変でした。 KH

- ◆ 寄付金
  - 匿名(5件) . . . . . 三三、七三〇円
  - 淵辺小学校PTA . . . . . 一〇、〇〇〇円
- ◆ 愛の募金箱(協力店・設置場所)
  - 相模原市立大野北公民館
  - グルメシテイ 淵辺本町店
  - 向中瀬コルククラフ
  - コルヤコルクガートン
  - ㈱オオセキ本部店
- ◆ 共同募金
  - 赤い羽根分 . . . . . 一、七八三、二九円
  - 年末助け合い分 . . . . . 九七八、三〇円
- ◆ 日赤募金 . . . . . 一、八〇三、四五円
- ◆ 市社協賛助会費 . . . . . 一、五五五、九〇円

ありがとうございました



◆相模原市社会福祉功労者表彰  
久保山 弘巳(鹿沼)

多年にわたり、  
思い變不トウ  
ク運営委員とし  
て、地域福祉の  
進展と向上に尽  
力されました。  
(市長表彰)

令和三年度 表彰者